



Taka Ishii

Gallery

Photography
/ Film

2F AXIS Bldg. 5-17-1
Roppongi Minato-ku
Tokyo Japan 106-0032
t +81 3 6432 9212
f +81 3 6432 9213
tigpf@takaishiigallery.com
www.takaishiigallery.com

村越 としや Toshiya MURAKOSHI

- 1980 福島県須賀川市出身
2003 日本写真芸術専門学校卒業
2009 東京・清澄白河に自主ギャラリー「TAP」を設立、2015 年までメンバーとして活動
東京都在住

個展

- 2025 「星の果て 山に眠る舟」タカ・イシイギャラリーフォトグラフィ/フィルム（東京）
「大きな石とオオカミ」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）
「こぼれ落ちる言葉はやがて海に還る」 / 「The world after 1:00 p.m. on August 24, 2023」
トトノエル gallery cafe（福島）
「こぼれ落ちる言葉はやがて海に還る」book obscura（東京）
- 2024 「土の匂いと」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）
「こぼれ落ちる言葉はやがて海に還る」Place M（東京）
「灯と煙たち」スタジオ 35 分（東京）
「untitled from archive No.001」トトノエル gallery cafe（福島）
- 2023 「雪を見ていた」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）
「宅野」トトノエル gallery cafe（福島）
「より深い静けさのために風は唱う」Roll（東京）
- 2022 「浮雲」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）
「c（東京）」
「揺れ動く小さな灯り」トトノエル gallery cafe（福島）
- 2021 「大きな石とオオカミ」 / 「雪を見ていた」flotsam books（東京）
「草をふむ音」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）
「Friday, 3 April 2009」半山 Gallery（東京）
「息を止めると言葉はとけるように消えていく」amanaTIGP（東京）
「火の粉は風に舞い上がる」フォトギャラリーいとう（福島）
「村越としや写真展」KSDP Gallery（東京）
- 2020 「残渣」半山 Gallery（東京）
「あめふり」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）
「Remaining」shelter people（神奈川）

- 2019 「The Needle of Blood」 CASE TOKYO (東京)
「血の針」 須賀川市民交流センターtette (福島)
- 2018 「あめふりから濡れた地面はやがて水たまりに変わるまで」 CASE Tokyo (東京)
「濡れた地面はやがて水たまりに変わる」 タカ・イシイギャラリーフォトグラフィー/フィルム (東京)
- 2017 「沈黙の中身はすべて言葉だった」 写真集刊行記念写真展、CASE Tokyo (東京)
- 2016 「雷鳴が陽炎を断つ」 ギャラリー冬青 (東京)
「沈黙の中身はすべて言葉だった」タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム (東京)
- 2014 「村越としや写真展・終」 TAP (東京)
「火の粉は風に舞い上がる」 武蔵野市立吉祥寺美術館 (東京) [カタログ]
「prayer & bark」 GALLERY 722 (岡山)
「もつれるものをほぐすとき」 TAP (東京)
「April - May 2013」 TAP (東京)
「January - March 2013」 TAP (東京)
- 2013 「木立を抜けて」 タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム (東京) [カタログ]
「大きな石とオオカミ 4」 B Gallery (東京)
「March 2013」 TAP (東京)
「January - February 2013」 TAP (東京)
- 2012 「大きな石とオオカミ 3」 TAP (東京)
「Homeland」 count zero (東京)
「f 伍」 count zero (東京)
「大きな石とオオカミ 2」 TAP (東京)
「草をふむ音」 福島空港 (福島)
「f 肆」 TAP (東京)
「ここから見える光は？」 TAP (東京)
- 2011 「f 参」 TAP (東京)
「f 弐」 TAP (東京)
「f 壱」 nagune (東京)
「f 零」 count zero (東京)
「土の匂いと」 ギャラリー蒼穹舎 (東京)
「FUKUSHIMA」 空蓮房 (東京)
「草をふむ音」 cafe&antiques 三番山下 (福島)
「あの日からずっと」 TAP (東京)
- 2010 「雪を見ていた」 ギャラリー蒼穹舎 (東京)
「村越としや写真展 4」 TAP (東京)
「村越としや写真展 3」 TAP (東京)
「村越としや写真展 2」 TAP (東京)

- 「月までの距離は？」 Plaza Gallery (東京)
- 「村越としや写真展 1」 TAP (東京)
- 2009 「uncertain」 新宿ニコンサロン (東京)
- 2008 「ちょっと、海へ」 nagune (東京)
- 「timelessness」 コニカミノルタプラザ (東京)
- 2006 「あめふり」 PLACE M (東京)
- 2005 「彼岸花」 PLACE M (東京)
- 2004 「去るモノの論理」 PLACE M (東京)

グループ展

- 2026 「デュエット——アジア・コンテンポラリー」 東京都写真美術館 (東京)
- 2025 「flotsam books 5th Anniversary Exhibition」 flotsam books (東京)
- 「第Ⅰ期コレクション展 後期」 福島県立美術館 (福島)
- 「第Ⅰ期コレクション展 前期」 福島県立美術館 (福島)
- 2024 「5th Jam Photo Gallery」 Jam Photo Gallery (東京)
- 2023 「Happy Merry Christmas 2023 totonoel！」 トトノエル gallery cafe (福島)
- 「Tokyo Dialogue 2023」 TODA BUILDING 工事仮囲 (福島) [カタログ]
- 「写真をみるとはどんなこと？」 ときの忘れもの (東京)
- 「第Ⅱ期コレクション展」 福島県立美術館 (福島)
- 「福島アートアニュアル 2023 境界を跨ぐ—村越としや・根本裕子」 福島県立美術館 (福島)
- 「福島 東北 写真家たちが捉えた風土/震災」 福島県立博物館 (福島) [カタログ]
- 2022 「昭和村写真展」 交流・観光拠点施設 喰丸小 (福島)
- 「潜在景色」 アーツ前橋 (群馬) [カタログ]
- 2021 「あれから 10 年 FUKUSHIMA の記憶展 2021」 とうほう・みんなの文化センター (福島)
- 2020 「ゼラチンシルバーセッション参加写真家によるファインプリント展」 JCII フォトサロン (東京)
- 2019 「JCII フォトサロンコレクション展《後期》」 JCII フォトサロン (東京)
- 「FUJIFILM ACROS × 39 Photographers」 フジフィルムスクエア (東京)
- 「The 10th Gelatin Silver Session - 100 年後に残したい写真」 AXIS GALLERY (東京)
- 「プラザ・ギャラリー30年の軌跡 写真展 光陰矢の如し」 東京アートミュージアム (東京)
- 2017 「The 9th Gelatin Silver Session “Portrait”」 AXIS GALLERY (東京)
- 2016 「Seven Japanese Rooms」 Fondazione Carispezia (ラ・スペツィア、イタリア) [カタログ]
- 「Japanese Photography from Postwar to Now」 San Francisco Museum of Modern Art (サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ)
- 「photo mart vol.2」 tokyoarts gallery (東京)
- 「ゼラチンシルバーセッション巡回展」 入江泰吉記念奈良市美術館 (奈良)
- 「福島写真美術館 プロジェクト成果展 in 福島」 県庁南再エネビル (福島)
- 「フォトシティさがみはらプロの部入賞作品展」 Nikon Salon / bis 新宿 (東京)
- 2015 「フォトシティさがみはら受賞作写真展」 相模原市市民ギャラリー (神奈川)

- 「NODE -Japanese Landscapes Photography-Art Book 展」VOLVOX（三重）
「tokyo photo mart」tokyoarts gallery（東京）
「The 8th Gelatin Silver Session Save The Film」AXIS GALLERY（東京）
「月までの距離は？」Plaza Gallery（東京）
- 2014 「NODE vol.2 Japanese Landscapes Photography」目黒美術館区民ギャラリー（東京）
「MOMAT コレクション平成26年度第3回」東京国立近代美術館（東京）
「深川夏祭り」TAP（東京）
「MOMAT コレクション平成26年度第2回」東京国立近代美術館（東京）
「写真とことば、記憶の種」世田谷文化生活情報センター生活工房（東京）
「NODE vol.1 Japanese Landscapes Photography」アイデムフォトギャラリーシリウス（東京）
「リフレクション写真展」M2 gallery（東京）
- 2013 「峠」峠（東京）
「ファーストコレクション展」tokyoarts gallery（東京）
「食とアートと音楽と」川崎市民ミュージアム（神奈川）
「うえだ好き」植田正治写真美術館（鳥取）
「The 7th Gelatin Silver Session Save The Film」AXIS GALLERY（東京）
「GAW 展 PARTⅧ」新宿ゴールデン街（東京）[カタログ]
「Gelatin Silver Session Save The Film ベストプリント」ふれあいエスブ塩竈（宮城）
「ジャパニーズ・フォトグラフィー 戦後 - 現在」タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー
/フィルム（東京）
- 2013 「まれな石および娘の要素」artdish（東京）
「The 6th Gelatin Silver Session Save The Film」AXIS GALLERY（東京）
「大阪写真月間 2012 震災と写真」ヴィジュアルアーツギャラリー大阪（大阪）
「写真の現在 4 そのときの光、そのさきの風」東京国立近代美術館（東京）[カタログ]
「Mio Photo Osaka 2012 Quite Boys」MIO TENNOJI（大阪）
「銀塩写真の魅力Ⅳ展」ときの忘れもの（東京）
- 2011 「日本写真協会賞受賞作品展」富士フィルムフォトサロン（東京）
- 2010 「A×T ツアー展」TAP（東京）
「A×T アーカイブ展」明るい部屋（東京）
「Portrait/Zoo」TAP（東京）
「同時代的写真論」明るい部屋（東京）
「コミュニケーション展」明るい部屋（東京）
「GAW 展Ⅶ in 西脇」西脇市内（兵庫）[カタログ]
「ながめる まなざす」UP FIELD GALLERY（東京）
「55m/m」TAP（東京）
- 2009 「TAP」TAP（東京）
「GAW 展 PART VI in Paris」Galerie claude samuel（パリ、フランス）

- 2007 「GOLD RUSH」 PLACE M（東京）
2009 「GAW 展 PART V」 新宿ゴールデン街（東京）

主な出版物

- 『より深い静けさのために風は唱う』 禅フォトギャラリー、2025 年
『こぼれ落ちる言葉はやがて海に還る』 murakoshi toshiya factory、2024 年
『灯と煙たち』 murakoshi toshiya factory、2022 年
『untitled』 自費出版、2021 年
『残渣』 murakoshi toshiya factory、2020 年
『血の針』 CASE publishing、2019 年
『濡れた地面はやがて水たまりに変わる』 CASE Publishing、2018 年
『沈黙の中身はすべて言葉だった』 CASE Publishing、2018 年
『月に口笛』 CASE Publishing、2018 年
『雷鳴が陽炎を断つ』 冬青社、2016 年
『火の粉は風に舞い上がる』 リブロアルテ/spooky CoCoon factory、2014 年
『木立を抜けて』 タカ・イシイギャラリー&TAP、2013 年
『言葉を探す』 artdish g、2012 年
『大きな石とオオカミ』 plump Worm factory、2012 年
『土の匂いと』 TAP、2011 年
『雪を見ていた』 TAP、2010 年
『浮雲』 TAP、2009 年
『草をふむ音』 蒼穹舎、2008 年
『あめふり』 蒼穹舎、2006 年
【連載】「After 3.11」 『産経新聞』 2012-2013 年
【連載】「Homeland」 『日本カメラ』 2011-2012 年

パブリック・コレクション

- 東京国立近代美術館（東京）
神奈川県相模原市（神奈川）
福島県立博物館（福島）
サンフランシスコ近代美術館（サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ）

受賞歴

- | | |
|------|--------------|
| 2015 | さがみはら写真新人奨励賞 |
| 2011 | 日本写真協会賞新人賞 |